

令和 6年度

事務事業評価表 (令和 5年度 の実績評価)

記入年月日
令和 6 年 4 月 10 日

事務事業名		岩瀬A・B調整池管理運営事業				事業区分		担当		
						新規/継続	継続	事務事業No.	050204000768	
		政策体系上の位置付け				単独/補助	単独	所属課	060201	
政策体系	総合計画の施策名	0502 景観の良い住環境の保全						課長名	都市整備課	
	政策名	05 快適な暮らしのまちづくり						グループ	整備・管理G	
	施策名	02 景観の良い住環境の保全						担当者名		
	手段名	04 ④公園の維持管理								
財務会計上の位置付け						事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			
	01	08	04	02	01	00	公園事業			
法令根拠	桜川市公園条例					単年度繰返し (平成11年度~)				
						期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入				

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
岩瀬A・B調整池は市街地に位置し、子供たちがサッカー等の練習で使用している。調整池周辺には数十本の桜の木があり、花見の時期は多くの市民で賑わっている。 法面等敷地の除草作業は職員が実施し、桜の木の剪定や殺虫剤の散布は委託している。また、グラウンドの除草作業や整地は利用するサッカー少年団でも実施している。 害虫駆除等については、住宅が隣接していることから季節には、害虫発生状況の見回りを行っている。害虫が樹木全体に拡散した際は、シルバー人材センター等に委託し、散布時期、時間等を周辺の住民に事前周知の上、散布を行い、2次災害(クレーム)の防止に努めている。	サッカー使用エリア以外の敷地内草刈り。 病害虫の駆除・木の剪定等を業者委託。

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
サッカー使用エリア以外の敷地内草刈り。 病害虫の駆除・木の剪定等を業者委託。	維持管理済み面積	m ²	9,944.00	9,944.00	9,944.00	9,944.00	9,944.00
	除草回数	回	3.00	10.00	10.00	10.00	10.00
	害虫駆除回数	回	2.00	1.00	1.00	1.00	1.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度
調整池を利用する桜川市民	桜川市人口	人	37,653.00	36,794.00	36,647.00	36,500.00	35,897.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度
苦情や緊急時対応の回数を減少させる。	苦情、緊急時対応件数	件	0.00	3.00	1.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費	財源内訳	千円	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	期間限定 総投入量
				(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	
		国庫支出金	千円	0	0	0			
		県支出金	千円	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0			
		使用料・手数料	千円	0	0	0			
		その他	千円	0	0	0			
		一般財源	千円	100	331	241			
		事業費計(A)	千円	100	331	241			
		正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人			

05年度事業費 実績 (千円)

06年度事業費 予算 (千円)

事業費の内訳	05年度実績	06年度予算
10 需用費	100	109
12 委託料	231	132
合計	331	241

(4) 当該年度の実施内容

06年度の事業内容

07年度の事業内容

08年度の事業内容

※年度ごとに事業内容を記入する	サッカー使用エリア以外の敷地内草刈り。 病害虫の駆除・木の剪定等を業者委託。	前年度と同様。	前年度と同様。
-----------------	---	---------	---------

事務事業名	岩瀬A・B調整池管理運営事業	事務事業No.	50204000768	所属課	都市整備課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
市街地にある調整池であるが、子供たちがサッカーの練習に利用しているためグラウンドとしての整備が必要である。町村合併で公園緑地係ができたことに伴い、管理運営事業を開始した。調整池の周辺には数十本の桜があり、毎年の花見の時期にはきれいな多くの市民で賑わう。現在は、地元市民の協力もあり維持管理ができています。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
地元市民の協力もあって維持管理ができていますが、害虫発生が起りやすいため、抑制や駆除の要望がある。また、調整池Aについて側溝が機能していないため、サッカーチームから改善の要望がある。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 地域の子供たちがサッカーの練習場として、また、市民の憩いの場としても利用されている。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 大雨の際の調整池であり、干渉時には不特定多数の地域住民が利用しているので管理するのが妥当である。
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 毎年桜に害虫が発生し、地域住民の生活環境に悪影響を及ぼしているため、地域住民と協力した対応が必要である。雨水と一緒に流れ込む土砂の堆積により側溝が機能していないため、サッカーの練習や市民の憩いの場としては改善が必要である。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 地域住民の生活環境を良好に保つためには、桜の害虫駆除や草刈り等は必要であるため影響がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 公園管理事業
	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる 調整池の除草・害虫駆除が主な内容なので公園管理と類似性がある。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input type="checkbox"/> 削減余地がない 除草作業は、利用しているサッカー少年団が実施しているほか、職員が直接行っている。害虫駆除の殺虫剤散布のみは委託しており、これ以上の削減の余地はない。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 桜川市民の安全を図る調整池であり、また、憩いの場となる場所の管理であるため公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	地元サッカークラブが利用し、桜の時期には多くの人が鑑賞する憩いの場となっているが、調整池A・B共に桜に害虫が発生し悪影響が生じている。状況を定期的に確認し除草作業を行った。																							
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																									
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																									
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																									
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																							
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																							
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 除草作業の実施方法や時期について、サッカークラブと改めて協議を行う必要があると思う。		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持					低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上		○																						
	維持																								
	低下																								
		(6) 事務事業優先度評価結果																							
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 9																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価	確認欄
<input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	<input type="checkbox"/>